

《記入例》

宮城県立支援学校 小牛田高等学園

平成31年度入学者選考

調査書

調査書等作成委員会		受検番号
記載責任者		※No.

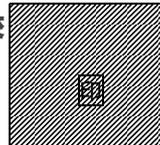
ふりがな 氏名	みやぎ たらう 宮城 太郎	性別 (男) 女
生年月日	平成 15 年 12 月 1 日生	
卒業等	平成 31 年 3 月 (卒業見込)・卒業)	
学級種別	通常学級 特別支援学級 (知的) 肢体 病弱 弱視 難聴 自閉・情緒 言語) 「入級年月日」平成 14 年 4 月 1 日	

記載内容に誤りがないことを証明します。

平成 30 年 12 月 14 日

学校名 ○○市立□□□中学校

校長氏名 △△△ △△



1 障害の状況			
障害名・診断名	知的障害 精神遅滞	療育手帳	(有) ・ 無 取得年月日 平成 23 年 12 月 4 日

2 身体の状況			
健康上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>卵アレルギーがあり、学校給食では代替食で対応している。</li> <li>疲れたり、かぜをひいたりすると、喘息発作が起きることがある。</li> <li>疲れると頭痛が起きやすくなる。</li> <li>左耳の聞こえが弱く、座席配置を前にしている。</li> </ul>	てんかん	(有) ・ 無 発作 ( 1 回 / 日・月・年 ) 発作の状況 激しい運動の後に起こりやすかったが、この2年間は発作が起きていない。
		服薬	服薬名 (有) ・ (無)

3 欠席の状況				
	欠席日数	遅刻	早退	事由 (欠席日数が7日以上の場合に記入)
1年	8	2	9	かぜ3, 腹痛2, 体調不良2, 家事都合1
2年	3	1	3	
3年	0	1	0	

4 学習および性格・行動等の記録	
学習	日本の歴史とスポーツに強い関心をもっている。2年生の4月から知的学級の在籍となり、国語と数学、英語、理科については、小学校5～6の内容を中心に学習を進め、おおよそ理解を示していた。他の教科については、協力学級で通常学級の生徒と同様に授業を受けることができた。
性格・行動	初めて行うことには消極的ではあるが、周りの生徒の協力によってさまざまな活動に取り組むことができた。口頭による指示理解である程度理解することはできるが、勘違いや早とちりしてしまうこともある。
社会性	通常学級の生徒とも関係が良く、心を許せる相手には積極的に話しかけることができる。1年生まで通常学級であったこともあり、集団行動・集団生活には慣れている。挨拶や返事も元気よくできる。
その他	バドミントン部に所属し、個人戦だけでなく、団体戦のメンバーとしても多くの試合に出場した。学級での係の役割にとどまらず、給食委員会の一員としても当番日を忘れることなく責任をもって活動に取り組んだ。自分ができないことを素直に認めたり、伝えたりすることが難しいので、本人の態度や様子を見ながら教師側から声掛けを行って助言や支援を行う必要がある。